

不正大麻・けし撲滅運動の実施について

4月1日から6月30日までの3か月間、「不正大麻・けし撲滅運動」を実施します。
麻薬の中で、乱用されて社会問題となるのが、けしから取れるアヘンやモルヒネです。

けしの中でも、「おにげし」や「ひなげし」などは、麻薬成分を含んでおらず観賞用として植えても良いのですが、「**ケシ(ソムニフェルム種)**」、「**アツミゲシ(セティゲルム種)**」、「**ハカマオニゲシ**」は麻薬成分を含んでおり、勝手に植えることはできません。

また、大麻も法律で栽培が禁止されており、勝手に植えることはできません。

なお、令和5年度は、期間中に県下118か所において、約1万1千本もの植えてはいけない**けし**が発見されました。

■ 「ケシ(ソムニフェルム種)」の見分け方

- 一重咲きの花は、花びら4枚で、色は赤、桃、紫、白などがある。また、多数の花びらがついた八重咲きの花もある。
- 開花期の草丈は、100～160cm。
- 花が終わると、だ円または球形で、上部が平たい皿のような形をした果実になる。
- 葉のふちは、切れ込みが浅い不規則なぎざぎざとなっている。葉は互い違いに茎につき、茎上部の葉は茎を抱き込むような形をしている。

※八重咲きの花は、「ぼたんげし」、または「ペオニ(フラワード)ポピー」の名で園芸用に出回ることがありますので、注意が必要です。

<一重咲(一貫種)>



<葉、茎>

☞葉が茎を抱き込む



<八重咲>



■ 「アツミゲシ(セティゲルム種)」の見分け方

- 花は、花びら4枚で、色は薄紫や赤がある。
- 開花期の草丈は、50～100cm。
- 葉のふちは、切れ込みがやや深い不規則なぎざぎざとなっている。葉は互い違いに茎につき、茎上部の葉は茎を抱き込むような形をしている。
- 果実はソムニフェルム種よりも小型。

※アツミゲシは、比較的小柄でヒナゲシなどと間違えられることがありますので、注意が必要です。

違法なけし❌

アツミゲシ



花



葉



「茎上部の葉は茎を抱き込む」
「葉の縁が不規則なギザギザ」



「葉は茎を抱き込まない」
「葉は深い切れ込みがある」

■ 「ハカマオニゲシ」の見分け方

- 花は、花びら4～6枚で、鮮やかな深紅色である。花のねもとに黒紫の鮮明な斑点がある。
- 花びらのすぐ真下に4～6枚のハカマ(苞葉：ほうよう)がある。
- 草丈は60～100cm。
- 葉は、濃緑色、鳥の羽のような形に深く切れ込んでいる。

※ハカマオニゲシは、「オニゲシ」あるいは「オリエンタルポピー」の名で園芸用に出回ることがありますので、注意が必要です。



■ 大麻の見分け方

- 大きいものは草丈が3mにもなる。
- 葉のふちは、切れ込みが深くギザギザしている。葉は、3～9枚の小葉が集まり手のひらのような形をしている。



大麻、植えてはいけないけしを発見した時や見分け方が分からない時は、最寄りの県健康福祉センター（環境保健所）、下関市立下関保健所又は警察署に連絡してください。

各健康福祉センター及び下関市立下関保健所の連絡先

名称	郵便番号	所在地	電話番号
岩国健康福祉センター	740-0016	岩国市三笠町一丁目1-1	0827-29-1526
柳井健康福祉センター	742-0031	柳井市南町三丁目9-3	0820-22-3631
周南健康福祉センター	745-0004	周南市毛利町二丁目38	0834-33-6427
山口健康福祉センター	753-8588	山口市吉敷下東三丁目1-1	083-934-2534
宇部健康福祉センター	755-0033	宇部市琴芝町一丁目1-50	0836-39-9861
長門健康福祉センター	759-4101	長門市東深川1344-1	0837-22-2811
萩健康福祉センター	758-0041	萩市江向河添沖田531-1	0838-25-2666
下関市立下関保健所	750-8521	下関市南部町1-1	083-231-1711